

下野市南河内中学校区 義務教育学校基本構想を 策定しました

総合教育会議は、南河内中学校区小中一貫教育推進協議会（会長 石嶋和夫氏・宇都宮大学特任准教授）の提言を受け、本年2月に南河内中学校区の小中一貫教育における新たな教育システムとして、「現南河内中学校の敷地に施設一体型の義務教育学校を導入する」ことを決定しました。

この決定を受け、同協議会において、今年度も引き続き小中一貫教育に関する協議が進められ、この度、義務教育学校における学習環境整備の具体的な取組や施設整備の方向性等を示す構想が第二次提言として取りまとめられ8月17日に市長へ提出されました。

これを踏まえ、総合教育会議では、義務教育学校創設へのビジョンを掲げた「下野市南河内中学校区義務教育学校基本構想」を策定しました。



石嶋会長より広瀬市長へ
第二次提言書が渡される

基本構想概要

- ・ 学校運営の基本
（地域とともにある学校づくりを進めます）
- ・ 学校教育の理念
『ふるさとを愛し 歴史の上に未来を拓き 夢に羽ばたく子どもを育てます』
- ・ 理念に基づく4つの柱
 - ① 異年齢交流活動
 - ② ふるさと学習
 - ③ 英語教育
 - ④ ICT・プログラミング教育
- ・ 学年段階の区切り
 - 第Ⅰ期（1～4年）
学びの基礎をつくる時期
 - 第Ⅱ期（5～7年）
学びを広げる時期
 - 第Ⅲ期（8～9年）
自分らしい学びを深める時期

・ 施設整備の基本方針

- 『学ぶこと・教えることに魅力を感じる教育環境の整備』
- ・ 施設整備の方向性
 - ① 児童生徒の健康、ユニバーサルデザインに配慮した学校施設
 - ② 安全・安心に配慮した校舎整備
 - ③ 地球環境に配慮した校舎整備
 - ④ 維持管理しやすい校舎整備
 - ⑤ 地域との連携及び防災拠点としての防災機能の整備
 - ⑥ 学校施設の多機能化と他の公共施設との複合化
 - ・ 開校に向けた準備体制
南河内中学校区小中一貫教育推進協議会の下に義務教育学校設立準備委員会を設置し、地域、保護者、教職員等による部会において、開校に向けた様々な分野での計画や方針、取組等を協議します。

■ 問い合わせ先

学校教育課
☎(32) 8918



児童表彰を行います

市では、児童の良さを見いだし、子どもたちの自己有用感を育成することを目的に表彰式を実施し、市内小学校すべての6年生の児童にメダルと表彰状を授与しています。

本年度も学校関係者だけではなく、保護者や地域の方にも幅広くご出席いただき下野

■ 問い合わせ先

教育総務課
☎(32) 8917

市全体で児童たちの受賞を祝福したいと思えます。

各学校の開催日程は表のとおりですので、ぜひお越しください。

※日時は変更となる場合がありますので、お出かけの前に電話またはホームページでご確認ください。

開催日程

学校名	日	時
緑小学校	10月10日(火)	午後2時
石橋小学校	10月12日(木)	午前10時20分
石橋北小学校	10月16日(月)	午前10時
細谷小学校	10月16日(月)	午前11時15分
吉田東小学校	10月17日(火)	午前10時
薬師寺小学校	10月17日(火)	午後1時50分
祇園小学校	11月6日(月)	午後2時
国分寺西小学校	11月7日(火)	午前9時
国分寺小学校	11月7日(火)	午前10時30分
吉田西小学校	11月13日(月)	午前9時20分
国分寺東小学校	11月13日(月)	午前10時35分
古山小学校	11月17日(金)	午後1時40分